



やきもの探訪にでかけよう！

それぞれの個性を持つ有田焼、伊万里焼、武雄焼を見に出かけてみませんか？11月はやきもののイベントが盛りだくさん！年中やきもの見学ができるスポットも見逃せません。お気に入りの器を見つけてみましょう。

有田 — ARITA —



第14回 秋の有田陶磁器まつり

毎年、ゴールデンウィークに開催される「有田陶器市」は100万人を超える人出でにぎわうことで有名だが、「秋の有田陶磁器まつり」はのんびり、ゆっくり有田の町を散策できる。今年の秋は、

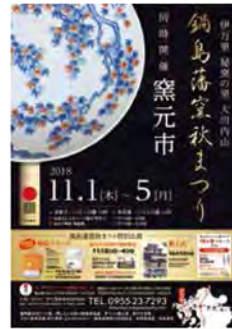
「明治有田偉人博覧会」や「フランス人間国宝と有田」といった、知的好奇心をくすぐる催しも同時開催。

【期間】11月21日(水)～25日(日) 【場所】有田町内各所

【内容】焔の響演～薪窯めぐり～、泉山磁石場特別入場、ザ・レジェンドオープニングミニステージ、きもで秋のありたさんぽ、明治を感じる限定メニュー など

【問】 ☎0955-43-2121 有田観光協会 <https://www.arita.jp/>

伊万里 — IMARI —



2018 鍋島藩窯秋まつり

大川内山にある31軒の窯元が参加。各窯元の秋の新作展示のほか、伊万里焼のおもてなし皿とお菓子をセットにした「鍋島スイーツ」の限定販売、5軒の窯元で買い物をした人に抽選で焼き物などが当たるスタンプラリーなどが実施される。心地良い秋風の中で窯元めぐりをしては。

【期間】11月1日(木)～5日(月) 【時間】8:30～17:00

【場所】伊万里市大川内町大川内山

【アクセス】伊万里駅から車で約15分

【問】 ☎0955-23-7293 伊万里鍋島焼協同組合

武雄 — TAKEO —



人間国宝 中島宏氏寄贈「古武雄」展

陶器の中でも斬新な筆使いや釉薬で表現される独特の文様が施された古い武雄焼「古武雄」。武雄が誇る人間国宝 故中島宏氏が陶磁器の研究のため熱心に収集された古武雄の中でも選りすぐりの逸品を展示。武雄焼の原点をのぞきに出かけてみては。

【期間】11月25日(日)まで 【開館時間】9:00～17:00

【場所】佐賀県立九州陶磁文化館 【休館日】月曜日

【観覧料】大人600円・大学生300円・高校生以下無料(※団体100円割引)

【問】 ☎0955-43-3681 佐賀県立九州陶磁文化館



竹古場キルンの森公園 飛龍窯

武内町黒牟田地区に、陶芸の里武雄の拠点として作られた世界一の容積を誇る登り窯「飛龍窯」。全長23mで、一度に約12万個の湯飲みを焼成することができる。工房では市内の窯元の作品の展示販

売や陶芸体験を行っている。毎年2月には約6,000本の灯ろうで彩る灯ろう祭りが好評。

【場所】竹古場キルンの森公園 飛龍窯(武雄市武内町大字真手野24001-1)

【営業時間】9:00～17:00 【休業日】火曜日、年末年始(12/28～1/3)

【アクセス】武雄温泉駅から車で約20分

【問】 ☎0954-27-3383 飛龍窯

武雄の秋再発見 2018 武雄温泉 窯開きの旅

秋は涼しくなって行楽日和。目にも鮮やかな赤や黄色に色づいた紅葉の名所の散策、窯開きをしている各窯元にてお気に入りのうつわ探しはいかが？食欲の秋にふさわしく、武雄焼とどんぶりめし、武雄焼とスイーツを楽しめるイベントも開催！

《関連イベント》 明治維新関連の企画展、武雄焼をいろいろな角度から楽しむイベントが目白押し。

◆人間国宝 中島宏 追悼展

(陽光美術館)

開催中～12/25

◆武雄のこものたち

～ひとしなの「碗」を～

(武雄市図書館・歴史資料館)

開催中～11/18



◆西洋の絵画と西洋の青

(武雄市図書館・歴史資料館企画展) 開催中～11/25

◆ちよいのせどんぶり市場

(物産まつり会場) 11/17～11/18

◆黒髪山陶芸村 第20回秋の窯開き

11/22～11/25

◆第29回 黒牟田焼 民陶火まつり

11/23～11/25

広報課中島の思い～編集後記～ 有田、伊万里、武雄の3市町合同による初めての特集はいかがでしたか？この特集に至った背景には、産地それぞれを「別物」として捉えがちな3市町のやきものに、実は共通点があること、身近すぎて見落としがちなる3つのやきものの魅力を再認識して欲しい、という思いがあったからです。2022年の九州新幹線西九州ルートの開業という大きな転機を控えた今、この3つのエリアのやきものの魅力を再認識し、みんなでブランド価値を高めることで、観光客が訪れる大きな資源になると感じています。この特集が武雄焼はもちろん、それぞれの産地のやきものの魅力を、少しでも感じてもらうきっかけとなりますように。

お待ちしております！

